



Hirado-City
Future creation compass

平戸市 未来創造 羅針盤

第2次平戸市総合計画
2018→2027
(後期基本計画 2023~2027)





はじめに

本市は、平成30年に10年間を見据えた平戸市未来創造羅針盤（第2次平戸市総合計画）を策定し、「夢あふれる 未来のまち 平戸」を未来像に掲げ、これまでの5年間では、未来像を実現するためにさまざまな施策に取り組んでまいりました。

世界遺産「平戸の聖地と集落」の登録をはじめ、平戸城のリニューアルや日本初となる常設の城泊の開設、観光庁への地域DMOの登録、企業誘致では工業団地などへの新規企業の進出、小中学校におけるICT教育の推進、また、地域の課題解決を図るまちづくり運営協議会の設立など、平戸市の地域活性化につながる施策を実現してきたものと確信しているところです。

しかしながら、計画策定から5年が経過するなか、人口減少・少子高齢化や、予想だにできなかった新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の低迷、海外での紛争による原油高・物価高騰、急速に発展するデジタル化の推進、SDGsの実現など、社会情勢が大きく変化しており、これらの変化に伴う課題の解決に向けた的確な対応が求められています。

こうした状況を踏まえ、令和5年度を始期とする5年間の後期基本計画では、不確実性の高い現代社会にあってチャレンジ精神を常に抱き実践を行う地域経済の活性化や、積極的なDXの推進による市民サービスの向上を含めた活用の体制整備、さらに、本市は日本の最西端という地理的地勢的に不利な条件下のもと、本市の価値を見出し全国に発信を行い交流人口・関係人口の拡大による持続可能なまちづくりに取り組んでいきたいと考えており、後期基本計画の5年間も、本市の未来像の実現に向けて邁進してまいります。

最後に、計画の策定に際し、熱心にご審議いただいた総合計画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見やご提案をいただきました市民の皆様、市議会議員及び関係者の皆様に心から感謝申し上げますとともに、今後もなお一層のご協力をお願い申し上げます。

令和5年3月
平戸市長 黒田 成彦

プロローグ

「月の夜ばい 満潮ばい ぼつてら出そたい
明笛（みんてき）吹こたい 伴田の孫やん踊らすばい
常灯の鼻の鼻つらが海にうつつて 三角ばい
もうぢき瀬戸はたるむとばいたるめば
ほんとがらす絵ばい」

（藤浦洸「海の中の故郷」より）





エキゾチックな雰囲気、潮風の香りとともに歴史と文化、自然を感じさせてくれるまち平戸...

古くから平戸では、海外貿易が盛んに行われ、中国や朝鮮と深いつながりをもち、奈良、平安時代には遣唐使船の寄港地として、多くの若者が夢とロマンを胸に往来していました。また、1550年にはポルトガル船が入港して貿易がはじまり、これを契機に栄えて「西の都」と呼ばれ、オランダやイギリスなどヨーロッパの国々の船が行きかう国際貿易港となりました。

そして、縄文・弥生時代からの遺跡が点在する田平、江戸時代からの町並みが残る大島、日本一の鯨組を築き上げた漁師まちである生月、これら多彩な歴史に富んだ地域がひとつになり平戸が形成されました。

私たちのまちは、常に新しいものを受け入れ、平戸ならではの文化を創造し続けています。また、俳人の種田山頭火は、島の美しい自然に感激し「平戸は日本の公園である」と句を詠むなど、その特色ある歴史と文化、自然はやがて平戸の「宝」となり、代々この地に暮らす人の心に染み渡り、受け継がれ、いま、私たちの誇りの源となっています。

さあ、新しい物語の始まりです。いまこそ平戸市民としての誇りを胸に、明るい未来を創造するため、このまちに住むすべての人の力を結集して、私たちの平戸を描いていきましょう。



平戸市未来創造羅針盤

目次

第1編 基本構想…………… 1

■ 第1部	まちづくり未来図……………	2
	～10年後の平戸市のすがた～	
第1章	平戸市が描く未来……………	4
第2章	未来へのチャレンジ……………	10
第3章	市民からみた未来への意見……………	12
第4章	未来への航海……………	16
■ 第2部	まちづくり設計図……………	20
	～平戸市のいまと、これからつくる未来～	
第1章	平戸市の構図……………	22
	第1節／平戸市のプロフィール……………	23
	第2節／平戸市の財政……………	28
	第3節／平戸市の人口ビジョン……………	32
第2章	平戸市のデザイン……………	34
	第1節／平戸市未来創造羅針盤とは……………	35
	第2節／平戸市未来創造羅針盤の構成……………	37
第3章	みんなでやるばいプロジェクト……………	40
	第1節／まちづくりプロジェクト……………	41
	第2節／地域づくりプロジェクト……………	49
■ 未来へのメッセージ……………		56
■ シン・平戸創生プロジェクト……………		60
	(重点プロジェクト)	



第2編 基本計画 67

■ 第1部	まちづくりデッサン(後期基本計画)の策定にあたって 68
第1章	前期の振り返り 68
第2章	後期基本計画の課題 74
■ 第2部	まちづくりプロジェクトの施策体系図 76
■ 第3部	まちづくりプロジェクト 78
	基本計画のみかた 78
	後期基本計画とSDGsの一体的な推進 80
	■ 共通プロジェクト きずなをつなぐプロジェクト 86
	■ 基本プロジェクト1 しごとをひろげるプロジェクト 94
	■ 基本プロジェクト2 ひとをそだてるプロジェクト 112
	■ 基本プロジェクト3 暮らしをまもるプロジェクト 134
	■ 基本プロジェクト4 まちをつくるプロジェクト 150
	■ 基本プロジェクト5 たからをみせるプロジェクト 192
	■ 基本プロジェクト6 ちからをつけるプロジェクト 212
	■ やるばい指標 222
■ 第4部	地域づくりプロジェクト 224
	平戸北部地区／平戸中部地区／平戸南部地区／ 生月地区／田平地区／大島地区／度島地区
■ 第5部	計画の推進にあたって 256

